

地方創生の一層の推進

8 働きがいも
経済成長も



10 人や国の不平等
をなくそう



11 住み続けられる
まちづくりを



- 地方創生の推進は、東京一極集中を是正し、活力のある地域社会を実現するために重要。よって、一層の地方への財源支援等を図られたい。

【提案・要望先】 内閣官房、内閣府、外務省

1. 提案・要望内容

(1) 地方創生関係交付金の財源確保

- 地方創生関係交付金に係る財源の継続的・安定的な確保
- 地方創生拠点整備交付金について、制度の継続と予算の拡充

(2) SDGsの推進に対する支援

- 本県で令和4年度に開催予定の「SDGs全国フォーラム」が全国的な取組となるよう、その広報や機運醸成における支援

2. 提案・要望の理由

(1) 地方創生関係交付金の財源確保

- 地方自治体の実情に応じた地方創生の取組を着実に推進するとともに、地方創生を息の長い取組にしていくため、地方創生関係交付金の継続的・安定的な財源確保が必要
- 地方創生拠点整備交付金については、当初予算において、昨年度から20億円増額の50億円が措置されたが、本県でも、新たなオープンイノベーション拠点施設の整備に拠点整備交付金の活用を検討しており、多くの地方自治体が活用できるよう制度を継続するとともに、予算規模のさらなる拡充が必要

(2) SDGsの推進に対する支援

- 「SDGs全国フォーラム」が行政だけでなく、企業や次世代も含めたパートナーシップにより社会課題の解決に向けた全国的な取組となるよう、国の広報等の支援が必要

(本県の取組状況と課題)

(1) 地方創生関係交付金の活用状況

本県における交付金事業額（事業費ベース）

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
地方創生拠点整備交付金	1,036,995千円	951,714千円	19,725千円	-	-	-
地方創生推進交付金	239,138千円	1,067,826千円	1,024,562千円	1,141,243千円	1,156,550千円	1,072,016千円

交付決定を受けた年度で整理

○地方創生拠点整備交付金により整備した施設

■「近江の地酒」醸造技術強化推進事業



(画像は麹製造室)

■ビワイチサイクリングランド計画



(2) 本県のSDGsの取組状況

○ 本県では、SDGs未来都市に選定されるとともに、SDGsの特徴を生かした基本構想を策定し、社会課題をビジネスで解決する「滋賀SDGs×イノベーションハブ」や琵琶湖版SDGs「マザーレイクゴールズ」や、県民との交流会・ワークショップを実施してきたところ。

○ 令和4年度には、全国で3回目となる「SDGs全国フォーラム」を開催（予定）し、産官学が連携して社会の変革に向けたアイデアを生み出していく。

■県民とのワークショップ 「SDGsプロジェクト創出ワークショップ」



■大学の垣根を越えた一体的取組 「県内大学SDGsつながる月間」



担当：総合企画部企画調整課
企画第一係 077-528-3313